



あとがき

編集後記

おぐら たけし
小倉 毅

中国短期大学 准教授



高齢者が行う社会参加活動には、健康に関する行事に参加したり、スポーツや趣味活動、地域行事に参加している方が多く、そのアクティビティ(活動)が個々の生きがい(喜びや楽しみ)に繋がっていると言われています(平成23年厚生労働白書)。しかし、定年後に「趣味に没頭しよう」、「旅行に行って美味しい物を食べよう」、「地域行事に参加しよう」等と考えていても、病気等によってその夢を断念し、自宅内生活を送っている方も多くいらっしゃると思います。

この『旅の介護本』には、そのような病気を患って自宅内生活を送っている方々でも外出できる提案、さらには泊まりがけの旅行にも行ける、施設で生活していても行けるプランを載せています。私たちは、その方の「想いに寄り添った旅行」を実現することで、新たな「生きがい(喜びや楽しみ)」が生まれてくると信じているからです。今回の冊子の内容は「介護の生活支援技術」の基本を載せていますが、介護はその人の生活状態によって介助方法も大きく変わってきます。この冊子を読んで「私は行けないかな」ではなく「旅行に行けるかも」という夢をもって頂けると大変嬉しく感じます。

おぐら ゆずる
小倉 譲

NPO 法人しゃらく 代表理事



『旅の医学本』に続く、『旅の介護本』。大変な作業でした。しゃらく旅倶楽部がお客様と共に歩んできたこの数年間、お客様に色んな事を教えていただきました。体で覚えたそのノウハウを、紙面に落とすその難しさ。また、ノウハウを広く社会に役立てていただくために、どう分かりやすく伝えるか。伝われば、旅を諦めていた人が旅行に行く。旅行に行って笑顔を作る、その笑顔と共に思い出話に花を咲かせる、そんな読み手である皆様をしっかりとイメージして作成しました。至らぬ所も、未熟な所もあると思いますが、私達 NPO 法人しゃらくの精一杯を、この旅の介護本で表現できたかと思います。私達に、色々とお教えてくださったお客様に感謝。お客様からいただいた贈り物が、この旅の介護本です。

すかい せい
須貝 静

NPO 法人しゃらく しゃらく旅倶楽部 事業部長



運転免許を取ったばかりでいかにも頼りなさそうな人のバイクの後部座席に、私は安心して乗ることができません。また、それが初めて会った人であればなおさらです。介護をされる側の視点に立ったとき、私は同じことが言えると思っています。そして、「介護の経験が豊富であること」「頼れそうな雰囲気があること」とともに、「顔見知り、もしくは親しい関係にあること」ということも介護の受け手の安心につながる条件の一つであり、介護が必要な方々がいつでも気軽に出かけられるようになるには、「介護ができる家族やご近所さん」が増えることが一番の近道だと私は考えています。この本がそんな「周囲のサポート力を上げる」一冊になってくれることを期待しています。

いのうえ みつる
井上 満

NPO 法人しゃらく 「旅の医学本」「旅の介護本」編集担当



本誌の姉妹本『旅の医学本』では、お身体が不自由でお出かけすることに不安を感じている方へ「疾病があっても旅行ができる」という価値を。そしてこの『旅の介護本』では、旅行先で介護をする方へ「旅先での介護の知識」を得ることで、お出かけをすることへの心のハードルを下げてくださいことを目的にしています。「誰もが年齢を重ねても旅行を楽しむ」ことを「あきらめない」でいていただきたい、そんな想いから発行しました。少しでもお役に立てれば嬉しく思います。また、本冊子発行について助成金をいただきました、ひょうごボランティアプラザの「フロンティア事業助成」をはじめ、発行に関わってくださった皆様に深くお礼申し上げます。ありがとうございました。



お知らせ

NPO 法人しゃらくについて

沿革

2004 年

- ◆地域の高齢者の生活実態を調査(12 月)

2006 年

- ◆特定非営利活動法人しゃらくを設立(2 月)
- ◆高齢者の旅行ニーズに関するアンケート調査を実施(2 月)
- ◆のじくひょうごバリアフリーマップを作成(8 月)

2008 年

- ◆第三種旅行業を取得(4 月)
- ◆介助が必要な高齢の方を対象とした旅行サービス、「しゃらく旅倶楽部」事業を開始(4 月)
- ◆ひょうごユニバーサル社会づくり賞を受賞(7 月)
- ◆第二種旅行業変更登録(10 月)

2009 年

- ◆独居高齢者を対象とした大相撲大阪場所無料モニター旅行を実施(3 月)
- ◆被災地支援観光バスツアー「豪雨に負けない元気な粟栗を觀に行こう」を発売(11 月)

2010 年

- ◆旅の事例集「旅をあきらめない」発行(3 月)

2011 年

- ◆介護付添い付き旅行の実施が 750 名を突破(3 月)
- ◆旅行のシーンに特化した医学の知識をまとめた「イラストでわかる ～旅の医学本～」を発行(4 月)
- ◆東日本大震災チャリティーパックツアーを発売(6 月)
- ◆東日本大震災支援として「心のみ旅」を実施(10 月)

【付添い介護付き旅行】しゃらく旅倶楽部の事例

1 ヶ月に 1 度のリハビリ旅行



要介護 1 / 83 歳

脳梗塞後遺症の男性
1 泊 2 日の観光旅行

※鹿児島県内ホテル宿泊

思い出の場所で金婚式



要介護 2 / 73 歳

脳梗塞後遺症の女性
結婚式と同じ場所で
金婚式

※京都市内ホテル宿泊

故郷でのお墓参り



要介護 5 / 69 歳

廃用性症候群の女性
里帰り・ご友人との
再会

※富山県内ホテル宿泊

法人概要



Non Profit Organization
特定非営利活動法人 **しゃらく**

〒654-0071

神戸市須磨区須磨寺町 2-2-4 (2012 年 3 月迄)

2012 年 4 月 1 日より下記へ事務所を移転します。

〒654-0055

神戸市須磨区須磨浦通 4-4-6 須磨浦ビル 204 号室

TEL **078-735-0163**

FAX **078-735-0164**

メール sharaku@123kobe.com

引越し後も
電話・FAX
等は変わり
ません

URL <http://www.123kobe.com>

しゃらく 検索

兵庫県知事登録旅行業 2-628 号 (社) 全国旅行業協会 正会員

社 名 特定非営利活動法人 **しゃらく**

所 在 地 兵庫県神戸市須磨区須磨寺町 2 丁目 2 番 4 号
(2012 年 4 月より移転)

創 業 2006 年 2 月

- 事業内容 (定款 5 条)
- (1) 地域活性化及び地域観光振興事業
 - (2) 外出や旅を通じた生きがいづくり支援事業
(旅行業法に基づく旅行業)
 - (3) 一般乗用旅客自動車運送事業(福祉輸送事業)
 - (4) IT・DTP による情報提供サポート事業
 - (5) 相談業務・人材育成事業
 - (6) 職業紹介事業
 - (7) 生涯学習講座と各種イベント企画開催事業
 - (8) 高齢者等の生きがい支援基金事業

従業員数 13 名(2012 年 3 月現在)

「旅をあきらめなう」
NPO法人しゃらくは、年齢を重ねても
旅行を楽しむ気持ちを応援します。

大好評「旅の医学本」**無料**



2011年に発行した「旅の医学本」を無料でダウンロードできます。しゃらくホームページにて公開していますので、是非ご覧になってください。ご希望の方には郵送もいたします。

しゃらく 旅の医学本

検索

<http://www.123kobe.com/travel/book/medical/>

2012年4月1日より下記へ事務所を移転します！

〒654-0055

神戸市須磨区須磨浦通 4-4-6 須磨浦ビル 204号室

※電話番号・FAX・E-mail・URL等は変わりません。



定価 50 円



Non Profit Organization
特定非営利活動法人

しゃらく

兵庫県知事登録旅行業 2-628 号 (社) 全国旅行業協会 正会員

しゃらく旅倶楽部

検索

〒654-0071 神戸市須磨区須磨寺町 2-2-4 (2012年3月迄)

Tel 078-735-0163 Fax 078-735-0164